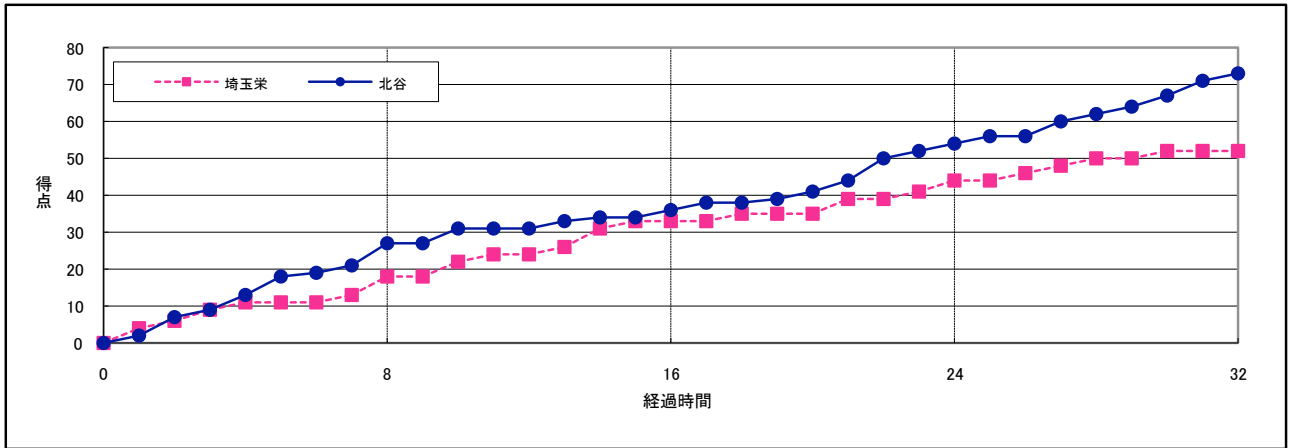


平成21年度全国中学校体育大会  
第39回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	3日目 女子 Cコート第1試合 決勝トーナメント準決勝			
日時	8月22日(土)		9:30 ~	
会場	鹿児島アリーナ			
結果	埼玉栄	52 ●	18 1st 27 15 2nd 9 11 3rd 18 8 4th 19 OT	73 ○
	埼玉			
審判	主審 田邊 真由美		副審 藤代 透	



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手

埼玉栄							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	小林 杏理	×	4	0	1	2	4
5	ナウタヴァイ 圭理	×	11	0	5	1	4
6	柿沼 かすみ	×	18	0	8	2	1
7	萱沼 史織	×	10	0	4	2	3
8	川崎 葉	×	9	1	2	2	2
9	串田 愛美						
10	村上 菜緒						
11	板橋 未歩	/	0	0	0	0	0
12	藤野 希生						
13	新井 李音乃						
14	柿沼 あゆみ						
15	清水 美穂						
16	ナウタヴァイ 絵美理						
17	小林 萌香						
18	古井 愛						
監	一ノ瀬 和之						
C	江上 勝幸						
合計			52	1	20	9	14

空欄=出場なし

北谷							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	直田 幸奈	×	6	0	3	0	3
5	安間 志織	×	6	0	2	2	3
6	比嘉 りみ	/	0	0	0	0	0
7	川上 麻莉亜	×	24	0	11	2	2
8	川上 美嬉	×	28	0	13	2	0
9	山城 晴菜						
10	与那覇 沙耶						
11	神谷 景子	×	9	2	1	1	2
12	島袋 舞央						
13	仲村 秋璃						
14	座喜味 瞳						
15	知念 未来						
16	石原 亜美						
17	座喜味 美咲						
18	大橋 遥						
監	當眞 克也						
C	比嘉 学						
合計			73	2	30	7	10

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

第1P、埼玉栄、北谷ともハーフマンツーマンディフェンスでゲーム開始。まず埼玉栄#4がジャンプシュートで先制後、すぐに北谷も#7のカットインで得点。開始2分北谷はタイムアウトをとり、その後、北谷#8のジャンプシュートや#11の3Pシュート等で得点を重ね、ペースをつかむ。埼玉栄は#7や#5の高さを活かしたプレーで得点。埼玉栄18-27北谷で第1Pを終える。

第2P、北谷は#5のスピードを活かした攻撃で得点。埼玉栄は#6のカットインや#7の速攻などで得点、その後2分ほど両チーム無得点の均衡が続く。埼玉栄が開始4分でタイムアウトをとり、その後素早いパス回しからの攻撃などで相手チームのファウルを誘う。埼玉栄#7がフリースローを落ち着いて沈めると、更に#5のポストプレー、#6の相手の裏をつく攻撃などで得点差をつめる。北谷も残り2分でタイムアウト、積極的なディフェンスから北谷#7が得点、埼玉栄33-36北谷の3点差で前半終了した。

第3P、北谷#11がジャンプシュートを沈めると、埼玉栄も#5が得点を返す。その後、北谷はフロントコートから積極的にボールを取りにくいディフェンスや、北谷#7のジャンプ力を活かした高いリバウンドから攻勢を強める。埼玉栄は残り2分でタイムアウトをとり、埼玉栄#8の3Pシュートなどで得点を上げるが、北谷も#7から#8へ合わせるプレーなどで攻撃の手を緩めない。埼玉栄44-54北谷、北谷リードで第3Pを終える。

第4P、追う埼玉栄は相手ボールマンに対してダブルチームで対応する積極的なディフェンスでプレッシャーを強める。北谷もプレッシャーに対して引くことなく積極的なディフェンスから攻勢を緩めない。北谷は#5の落ち着いたボール運びから北谷#7・#8のミドルシュートなどで連続得点をあげる。埼玉栄は開始3分、残り3分とタイムアウトをとり、最後まで攻守の手を緩めることなく、埼玉栄#6・#7の果敢な外からのシュートで得点をあげるが、タイムアップ。埼玉栄52対73北谷、北谷が勝利を取めた。